

2019年6月10日

報道関係者各位

## 児童労働ゼロの世界へ！ ACE SDGs プロジェクト 2019 開始のお知らせ

「子どもを誰一人取り残さない」ために、子ども・若者が自らの意志で人生や社会を築ける社会の実現を目指し活動する認定 NPO 法人 ACE（東京都台東区、代表 岩附由香）は、児童労働撤廃の実現をより確かなものとするために、「持続可能な開発目標（SDGs）」のそれぞれの課題に取り組むあらゆるステークホルダーに連携を呼びかけ、行動をともにすることをねらいとしたプロジェクトを本日より開始いたします。

当プロジェクトの活動資金を募ることを目的として、6月12日の児童労働反対世界デーに先立ち、本日より2019年7月24日までの期間、READYFOR 株式会社が運営するプラットフォームを活用しクラウドファンディングを実施いたします。

詳細は以下の通りです。

### 記

#### 1. プロジェクトの概要

- 1) 名称： ACE SDGs プロジェクト 2019
- 2) 目的： 児童労働撤廃の実現のため幅広く連携を図る
- 3) 実施期間： 2019年6月10日（月）～ 2019年12月31日（火）
- 4) ACE の活動 これまでの経緯と今後の展望：

ACE は、1997年12月に世界からの児童労働撤廃を目指し活動を開始して以来、活動の幅を広げ、質・量ともに充実させてまいりました。特にガーナのカカオ産地での支援活動は、2018年秋以降、新たな段階を迎え、現地政府と連携し、児童労働のない地域を全土に広げるための国家的なプロジェクトに取り組むことになりました。将来、このガーナでの取り組みをグローバルな規模で広げることができればと考えております。

現在世界全体では、まだ1億5200万人（2017年9月 ILO 発表）もの児童労働者がおります。これまで、政府、自治体、国際機関、NGO などが様々なプログラムを実施し、大幅な改善はしてきましたが、このところ減少のペースが鈍化しています。このままでは2025年までに児童労働を撤廃するという SDG8.7 に掲げられた目標が達成できないという危機感を私たちは抱いています。

児童労働はビジネスの中のサプライチェーンにある問題という観点から、企業や消費者も重要なステークホルダーとして共に問題解決に取り組む仲間として巻き込む必要があると考えております。また、これまでこの問題に目を向けてこなかった人たちも含め広く連携を呼びかけ行動を共に起こさないと、目標達成に近づくことはないと懸念しております。

こうした背景から、新しいパートナーとの取り組み、新しい方法も含めて、可能な限りの行動を試みたいと考えております。

#### 2. ACE の活動と SDGs

ACE が取り組む活動は、児童労働・強制労働撤廃の SDGs8.7 を含む SDG8 「働きがいも経済成長も」のほか、下記の通り複数の分野の目標に関連しており、課題を共有する様々なパートナーとの連携を図る意義は大きいと考えております。



2011年に国連の場で「ビジネスと人権に関する指導原則」の枠組みが全会一致で合意され、企業の責任は原料の生産過程まで及ぶことが確認されました。また2015年に英国で「現代奴隷法」が制定され、企業が自社のサプライチェーンに強制労働・児童労働や人身取引がないことを担保するために実施した取組みについて報告することが義務付けられたのを皮切りに、フランス、オーストラリア、オランダなど、同様の法制化が先進各国で進んでいます。

ACEはこれまでも、企業向けに児童労働のないビジネスモデルの提案や、研修やコンサルティングをおこない、政府に対しては政策提言をおこなってきましたが、サプライチェーンから児童労働をなくすことが喫緊の課題となったいま、従来以上に連携と協業を呼びかけてまいりたいと考えております。

### 3. クラウドファンディング (CF) の概要

- 1) CFプロジェクトの名称：「児童労働ゼロの世界へ！ACE SDGs プロジェクト2019」
- 2) 目標金額： 500万円（成功時実施型（All or Nothing型））
- 3) 実施期間： 2019年6月10日（月）～ 2019年7月24日（水）
- 4) 資金使途： 持続可能な開発目標（SDGs）の8.7（児童労働の撤廃）に向けた活動全般
- 5) CFサイトUR： [https://readyfor.jp/projects/ACE\\_SDGs2019](https://readyfor.jp/projects/ACE_SDGs2019)

### 4. プロジェクト期間中の行動予定（2019年6月～12月の一部）：

#### <児童労働撤廃の現地支援>

- ・ガーナ政府との協働による児童労働フリー・ゾーンの実施手順策定、会議の開催
- ・JICAとガーナ政府主催で開催予定の児童労働ワークショップへの協力
- ・スマイル・ガーナプロジェクトにおいて、住民の手で児童労働をなくし、教育環境を改善するための仕組みづくり
- ・ピース・インドプロジェクトにおいて、モデルの普及と、インド国内の児童労働対策強化への働きかけ
- ・日本の児童労働問題の予防、撤廃のプロジェクト立ち上げ

#### <政府への働きかけ>

- ・G20サミット、持続可能な開発目標ハイレベル政治フォーラム、第7回アフリカ開発会議（TICAD 7）などの国際会議における児童労働へのコミットメント表明に向けた働きかけ
- ・アフリカ・ガーナのパートナー団体を招聘して、TICAD 7においてサイドイベントの実施（児童労働ネットワークとも協力）
- ・ビジネスと人権指導原則の国別行動計画（NAP）策定への提言活動

#### <企業・経営者への働きかけ>

- ・コットン、カカオなどの原料を使うビジネスセクターへの啓発・協働促進・対話
- ・インドのコットン産業の現地視察スタディーツアーの実施
- ・企業への人権に関する啓発、ワークショップ、講師派遣、ほか

以上

◆本件に関するお問い合わせ先 認定NPO法人ACE（エース） 広報担当： 桐村

TEL : 03-3825-7555 MAIL : [press@association-ace.org](mailto:press@association-ace.org)